

こだわりルームプロジェクト 最終発表

5 グループ

2年 高野乃鈴香 岸本瑠羽
1年 神垣美結 平野心音

昭和レトロを楽しむ

冷たい壁に、温もりを灯すような空間



目次

- ① 玄関
- ② キッチン・ダイニング
- ③ トイレ
- ④ 風呂
- ⑤ リビング



①玄関



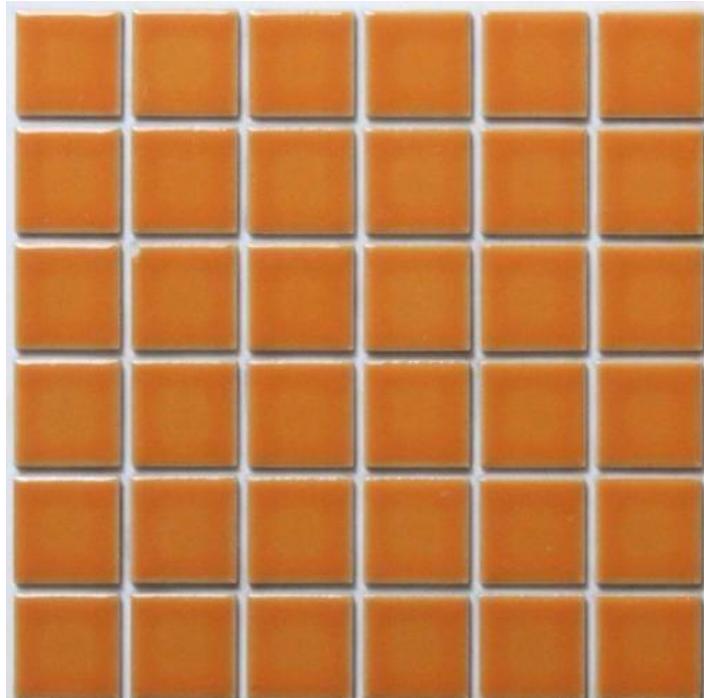
ステンドグラスを使用した照明

靴箱はアクセントカラーとして
青磁色にする。

上の写真のようなタイルシート
を使用。



②キッチン・ダイニング



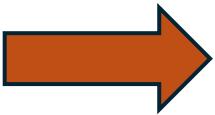
キッチンのタイル部分をオレンジ
色のタイルに変更



床シート



照明



靴箱と同様、木枠を青磁色にする。

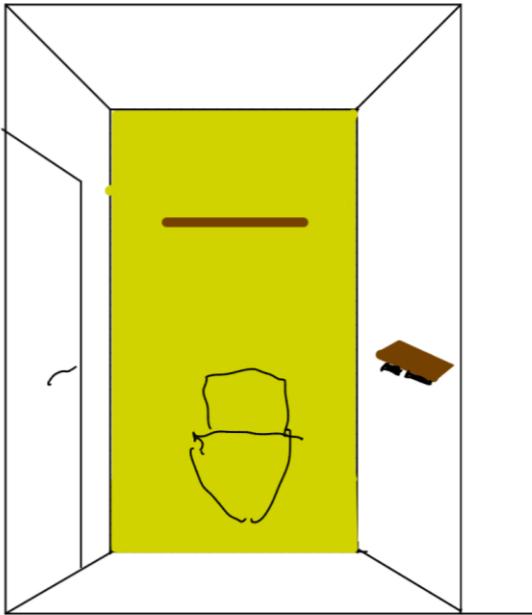




オレンジと青磁色は、昭和によく使われていた花柄のポットをイメージしている。

② トイレ

金色のドアノブ



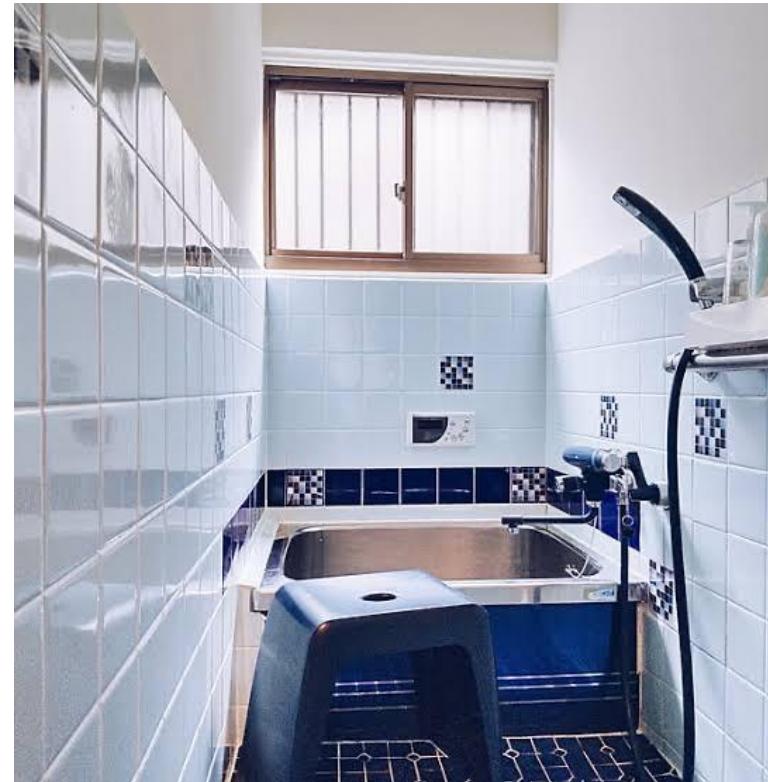
床はダイニングと同じ。



扉を開けたときは何の変哲もないトイレだが、入ってみると落ち着いた黄色が良いアクセントとなる。

一枚板の棚を設置。

②風呂



水色のタイルを腰あたりの高さまで取り付ける。

風呂にも一枚板の棚を設置。



写真はイメージだが、トイレと風呂の扉は、同じダイノックシートを張り付ける。

②リビング



机やベットの置き場所に困らないように、ラインハンガーの上に、一枚板の棚を設置。木

天井と壁の一面をコンクリート打ちっぱなし風のシートを貼る。

ダイニングまでは、木目調やステンドガラスの照明など、温かみを感じるようなレトロな空間に仕上がっているが、リビングを写真のようにして、冷静さを取り戻せて、かつレトロな雰囲気も表現できるようになっている。



コンクリートに合う照明を選んだ。

押し入れを、写真の鏡付き折れ戸に取り換える。



リビングもダイニングと同じ床、ラインハンガー含む木枠も青磁色に変える。

今回の物件は少し狭いので、あえて大きな棚を設置せずに、圧迫感がない様にしました。

